

12月11日：前日の利益確定後、VN指数は反発

金曜日のVN指数は、前日の下落後、相場を下支える優良株への買いが入ったことで、終値1,045ポイントと1.46%上昇した。

前日に投資家の売りに押され、VN指数は0.79%下落したが、大型株に買いが入ったことで、終日プラス圏で推移し、買い優勢となった。

ホーチミン市場の値上がり銘柄数は313、値下がり124、12銘柄がストップ高だった。

出来高は前日比15%以上減り、金額にして10兆5,600億ドン（4億5,799万USドル）、そのうち半分弱が（ホーチミン市場の大型株上位30銘柄である）VN30構成銘柄に集中した。

この日のVN30指数は1.45%値上がりし、24銘柄が上昇、3銘柄のみ下落した。

値上がり率トップは、6%高のフーニュアン・ジュエリー（PNJ）。

VN30指数への寄与度の高い銀行株以外の銘柄で大きく上昇したのは、サイゴンビール・アルコール飲料総公社（SAB）+3.3%、証券最大手のSSI証券（SSI）+3.3%、鉄鋼メーカーのホアファットグループ（HPG）+3.2%だった。

国有銀行株は、預かり資産トップ3行のベトナム投資開発銀行（BID）が4.2%、ベトナム産業貿易商業銀行（CTG）が2.2%と上昇した一方、ベトナム外商銀行（VCB）は変わらずだった。中堅の軍隊商業銀行（MBB）は2.1%高と買われた。

民間銀行はまちまちで、サコムバンク（STB）が1.6%高、テクコムバンク（TCB）が1.4%高、VPバンク（VPB）が1.1%高、HDバンク（HDB）は変わらずで、エクシムバンク（EIB）は0.6%安と最も売られた。

石油ガス関連株は大きく買われた。電力会社のペトロベトナムパワー（POW）が3.1%と急伸、ガソリン販売を手掛けるペトロリメックス（PLX）が2.7%高、最大手のペトロベトナムガスが2%高だった。

ホーチミン市場で時価総額最大のビンググループ (VIC) が 1.8% 高と堅調。その子会社 2 社も、不動産を手掛けるビンホームズ (VHM) が 1.7% 高、ビンコムリテール (VRE) が 1.4% 高とともに上昇した。

半面、FLC ファロス建設 (ROS) -0.5%、カンディエン不動産 (KDH) -0.2% の 2 銘柄は下落した。

ホーチミン市場と同様に、中小型株中心のハノイ市場の HNX 指数が 1.9% 上昇した一方、非上場市場の UPCOM 指数は 0.01% 高と伸び悩んだ。

外国人投資家は 3 市場全て (ホーチミン、ハノイ、UPCOM 市場) で買い越し続け、買いのほとんどがベトナム外資銀行 (VCB)、ビンホームズ (VHM) に集中した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。